

城陽おひさまプロジェクト news

第 37 号 2020 年 5 月 11 日 NPO 法人市民共同発電をひろげる城陽の会
0774-55-4190 <http://jyoyonokai.sakura.ne.jp>

第 8 回通常総会は、延期させて頂きます 開催は緊急事態宣言終了後に予定

新型コロナ感染予防を優先、ご理解とご協力を

会員の皆様へ、

先に 5 月 23 日開催予定でお知らせしておりました第 8 回通常総会について、新型コロナ緊急事態宣言が延長され、また城陽市においても「市内での急激な感染者数の増加は見られなかったものの、広域的には、感染収束の見通しが確実になっていない」（4 月 30 日城陽市長メッセージ）ことから市内の公共施設が全て休館・休業となり、会場の確保が困難となりました。また、参加される会員様の健康に配慮して、11 日の理事会において総会の延期を決定いたしました。

6 月を目処に総会開催を検討

総会の開催時期は、新型コロナ緊急事態宣言延長の終了 5 月 31 日以降、出来るだけ 6 月中を目処に理事会で協議・決定します。議案書・委任状等の配布はその時期に行います。今年の総会は先に記念講演の延期と言う異例の事態となり、今回は総会そのものを延期すると言う、全くの想定外の対応を余儀なくされました。みなさまのご理解、ご協力をお願いいたします。

当面は理事会を軸に活動、ゼロ円システムの普及と会費納入を

会の活動の総括や必要とされる会計事務、税の申告・納付などにつきましては理事会を軸に進めており順調に推移しています。今年度も本会の活動の柱の一つである、ゼロ円システムでのソーラーパネル設置の推進は引き続き行っていきます。裏面に今年の要項をお知らせしていますので、お知り合いの方などに広めて下さい。また、このような時期にご足労をお掛け致しますが、今年度会費 500 円の納入をよろしくお願い致します。納入に際しましては、出来れば「ゆうちょ銀行口座」への振り込みをお願いしたいと思います。

会員のみなさん間にはご不便・ご迷惑をおかけします。新型コロナウイルスの世界的な流行を受けての措置ではありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

2020(r02)年 5 月 11 日 理事長 土居靖範

会費（500 円）納入口座

ゆうちょ銀行：記号 14400 番号：10163511

口座名義人：特定非営利活動法人市民共同発電をひろげる城陽の会

トクビ シンキョウトウハツデンヲヒロゲルシヨウヨウカイ

他の金融機関からの振込の場合は

店番：448 普通預金口座番号：1016351 口座名義人：上記に同じ

あなたの屋根におひさま発電を！初期費用ゼロ円！燃料費ゼロ！温暖化効果ガス排出ゼロ！
エネルギーの地産・地消、地球と地域にそして家計にやさしいソーラーパネルを

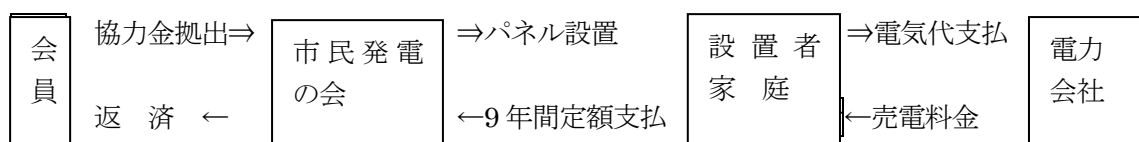
個人宅おひさま発電ゼロ円システム 2020

脱原発、地球温暖化防止のため、再生可能（自然）エネルギーの普及に貢献したいけれど、自宅に太陽光発電パネルを設置する初期費用の負担が大きすぎると考えておられた方々にはうれしい仕組みです。

＊2013年の法人設立以降、11基、累計出力53.37kwに到達しました。

- ①一般のご家庭に初期費用0円で太陽光パネルを設置。9年間月次定額料金支払で可能。
- ②ご家庭の省エネ努力によって売電を増やせば、月々の負担を減らすことが可能。
- ③初年度から太陽光パネルはご自身の所有となる。
- ④10年目以降は定額支払もないので発電分すべて活用可能。
- ⑤脱原発、地球温暖化防止、エネルギーの地産地消に貢献できる。

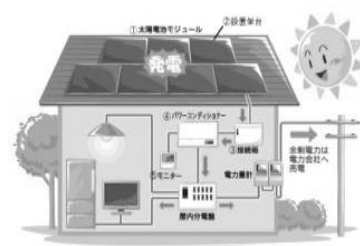
<個人宅おひさま発電ゼロ円システムのイメージ>



<2020年度の応募概要>

- ①城陽市及び近隣市町村の会員に募集します。
- ②屋根材が太陽光パネルの荷重に耐えられ、雨漏り等の恐れがないこと。
- ③電力会社との受電契約（予定含む）があり、系統連系ができること。
- ④引っ越し予定がなく、9年間継続してお支払できること。

- ・募集期間 2020年5月11日～2020年11月30日まで
- ・申し込み受付分から、見積もりさせていただきます。
- ・安全対策上の費用と消費税を含む費用設定です。



・設置費目安（一面設置例）

A 3.78kw 月額支払 11,930円

＊設置面数や瓦種類により、変動します。 B 4.07kw 月額支払 11,580円

C 5.55kw 月額支払 15,780円

D 太陽光発電 5.55kw+蓄電池 5.6kw 月額支払 30,510円

E 5.6kw 蓄電池のみ 月額支払 15,260円

画像は「ローバ」エコイノベーション様より

＊二つの設備同時設置の場合は太陽光1万円/kw、上限4万円、蓄電池4万円/kwh、上限24万円の城陽市補助金があります（近隣自治体もほぼ同様、詳細は要問合せ）。

- ・手続きの流れ ①見積申込 → ②設置場所調査 → ③見積説明 → ④契約
→ ⑤事業計画認定 → ⑥パネル設置 → ⑦送電会社への連系契約 → ⑧発電開始

<2020年5月11日 NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会 問合せ先 0774-55-4190>